

第34回全情連大会（ANIA 宮崎大会） 1

今年の全国大会は古事記編纂 1300 年という大きな歴史的節目にあたり、古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向神話の舞台であり、多くの伝説や伝統文化・史跡が残されている宮崎です。宮崎は食の宝庫としても有名であり、「神話と食とIT」をコンセプトに開催いたしました。

11月8日(木)

(1) 10:00～11:00 事務局長連絡会議

会場ホテルの一室で事務局長連絡会議を行いました。はじめに午後から行われる全国大会の注意事項や事務連絡などを行いました。その後、近況報告と事前提出した状況報告書について質疑応答を行い、各協会の取組みなどを話し合いました。特に会員増強については共通の課題であり、大学との連携協定や会員同士の交流などの事例が紹介されました。

また、会員のために開発したシステムを今後は他の協会も連携して使っていくための仕組み作りについても話し合われ各協会同士の協力体制が不可欠です。



理事会

(2) 11:30～12:30 理事会

今年の4月に ANIA が韓国:済州島を訪問し MOU (Memorandum of Understanding: 了解覚書) 締結した JDC (Jeju free international city Development Center: 国土海洋部 済州国際自由都市開発センター) から答礼の参加がありました。JDC のチョンク部長より JDC の事業紹介が行われ、企業誘致など済州島の魅力について語られました。

全国大会の進行など事務連絡を行い、来年の新春交歓会や全国大会の開催地が報告され、昼食のお弁当を食べながら各自近況報告をしました。



MISA 川崎会長 挨拶

(3) 13:30～14:30 宮崎大会

宮崎県情報産業協会川崎会長の開会挨拶、ANIA 中村会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の宮崎県知事 河野俊嗣様、宮崎市 副市長 金丸健二様、経済産業省 商務情報政策局 地域情報化・人材育成推進室長 小林信彦様、総務省 情報流通行政局 地方情報化推進室長 岩城宏幸様、済州国際都市自由開発センター 先端科技所長 キムヨンソク様からご祝辞を頂きました。

その後、ANIA 大会表彰が行われ、優秀役員として2名が表彰されました。ご来賓、ANIA 役員と記念写真を撮り式典は終了いたしました。



大会表彰者

(4) 14:30～15:00 休憩時間

宮崎は有名な食の宝庫でもあり、地産地消を合言葉に農商工が連携して生産・開発・情報発信に取り組んでいます。今年度の全国和牛能力共進会では宮崎牛は日本一の栄冠に輝きました。また日本発祥にまつわる日向神話の舞台であり、多くの伝説や伝統文化、史跡等が残されています。そのような魅力満載の宮崎を紹介するビデオが上映されていました。

また、会場のシーガイアから眺めるゴルフ場、松林、海はとてもきれいで、同じ方向を見ながら休憩している参加者の姿がその素晴らしさを物語っています。



宮崎紹介ビデオ



会場風景

第34回全情連大会（ANIA 宮崎大会） 2

(5) 15:00～16:00 基調講演「世界のIT業界新潮流」～グローバル化とBPOとの融合でビジネスを変革する アクセンチュア株式会社 エグゼクティブパートナー ル・フィリップ 様

日本企業の元気がないと言われていています。イノベーションのサイクルが短縮化したことで日本企業の高品質・高価格が足枷となり、日本と韓国家電メーカーを事例にグローバル市場では成長できないことを示されました。しかし、新興国の人件費は上昇しており労働コスト差が縮小し、所得向上とともに物理的・精神的に豊かさを求めるようになることで日本の高品質が売れるようになると予測されています。そのためには優秀な人材を常に確保する必要があります。シリコンバレーで働く人の53%は米国以外の出身であり、女性比率51%と言うのはちょっと驚きでした。世界中から採用する、採用できなければ借りてくる、必要な時だけ使う視点が重要と話されました。



基調講演

(6) 16:10～17:00 講演「古事記と日向神話」 宮崎県文化財保護審議会 会長 甲斐亮典 様

今年は古事記変遷 1300 年にあたります。宮崎は古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向神話の舞台でもあります。学校の授業で習ったはずなのですが試験や受験と関係のない状況で聞くと神話に出てくる話はとても親しみやすく面白い内容でした。また、日本各地に伝わる昔話などは古事記や日本書紀に書かれた内容が伝わり、その地域に根付いたものであり、「鶴の恩返し」などはまさしく山幸彦と豊玉姫の話が基になっているそうです。

3 世紀後半から 4 世紀にかけて大和王権は西日本の有力首長と連合して古代国家を成立させ、日本が形作られていく事を学びながら、グローバル化や IT について学ぶという密度の濃い大会になりました。



講演

(7) 17:30～19:30 懇親会

日本一宮崎牛の幟を横目に開演。宮崎県情報産業協会の川崎会長の挨拶に続き、ご来賓の宮崎県商工観光労働部 次長 成合修様、九州経済産業局 地域経済部長 平井淳生様からご祝辞、ANIA 中村会長の乾杯で和やかに懇親会が行われました。神話の宮崎にふさわしく天岩戸隠れの神楽や少し卑猥な動きのひよっこ踊り、よさこいなどの楽しい余興もありました。酒造メーカー協賛による焼酎の飲み比べも行われました。中でも一番の人気は食の宝庫宮崎が日本一になった最高級宮崎牛です。乾杯の発声と同時に長蛇の列ができました。とろけるような味はまさに絶品です。

来年の開催地は長野で行うことが決定しており、視察を兼ねてたくさんの方が長野からお見えになり、松茸の食べ放題を宣言しました。



最高級宮崎牛

11 月 9 日(金)

(1) エクスカーション

秋晴れの素晴らしい天気の中、ゴルフ、観光に分かれ、楽しいひと時を過ごし帰路につきました。ゴルフはフェニックスオープン直前という事もあり、コースがすでにプロ仕様になっていました。どのようなスコアか・・・、それは秘密です。最後になりましたが開催にあたり、宮崎県情報産業協会の方々に大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できましたことに感謝し、お礼申し上げます。来年は長野でお会いできることを楽しみにしております。

(ANIA 事務局 武田雅哉)



ひよっこ踊り



長野県情報サービス振興協会